

09-183-3 (セファジン)		クリニカル・パス	
パス名	下肢静脈瘤手術 (右・左・両側) (5日間)	外来 医師	主治医
		外 来 看護師	病 棟 看護師

目標

心身共に安定した状態で手術が受けられ、術後合併症をおこすことなく早期に社会復帰できる
退院後の日常生活の注意点が理解できる

ID

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日(手術前日) 入院時間(:)	当日(術前)	当日(術後) 帰室時間(:)	術後1日目	術後2日目
目標	心身共に安定した状態で手術が受けられる(/)		出血がない(/) 感染徴候がない(/)	日常生活の注意点が理解できる(/) 室内歩行ができる(/)	
検査			胸部レントゲン		生化学検査 CBC
食事	指示食 夕食後絶食 水分は眠前まで可	絶食 (帰室6時間後に水分摂取可)	食事可		朝食後退院です
観察 処置	体温				
	脈拍				
	血圧				
	便				
	ネームバンド記入 除毛 マーキング	ネームバンド装着	疼痛 出血 尿量 下肢挙上 SpO2	創管理 膀胱留置カテーテル抜去 酸素6L40% (:)まで	創管理 包帯巻き直し (自己管理チェック)
注射・内服	持参薬確認	生食 100ml セファメジン 1g(手術室持参) ヴィーンF 500ml 午前手術の場合、手術室に持参 午後手術の場合、留置針挿入(朝)	術後点滴 ヴィーンF 500ml ヴィーンF 500ml ヴィーンF 500ml()ml/h 生食 100ml セファメジン 1g(術後6時間後)	生食 100ml セファメジン 1g(朝) 生食 100ml セファメジン 1g(夕)	生食 100ml セファメジン 1g(朝) 生食 100ml セファメジン 1g(夕) 留置針抜去
行動	制限なし 入浴	手術前シャワー	床上安静 下肢挙上	制限なし 床上では下肢挙上 清拭	創部異常なければシャワー可
説明・反応	医師より 手術同意書・説明書 看護師より説明 入院生活について 術前オリエンテーション T字帯・弾性包帯の確認 薬剤師より 薬剤管理指導	麻酔科医師より 麻酔問診表 麻酔同意書・説明書	医師より説明 手術結果について	看護師より説明(パンフレットを用いて) 下肢挙上 弾性包帯の使用方法について	看護師より説明 退院後の療養生活について (生活管理チェック表に基づいて)
追加・備考	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1) 安静度(院内・棟内) 2) 内服自己管理(可・不可) 3) 血圧 回/日 4) 血圧上昇時 収縮期 180 mm Hg 以上 拡張期 110 mm Hg 以上 アダラートCR 1錠内服 5) 疼痛・発熱 38.5度以上 ロキソニン 1錠 ボルタレン坐薬(25) 6) 便秘時 プルゼニド2錠 7) 不眠時 アモバン 1錠 </div>		酸素継続の場合は要処置箋		
褥瘡対策	標準寝具 ()号室		初期オーデット		
転倒・転落対策					
パリアンス					
巡視					
実施					

下肢静脈瘤手術を受けられる（5日間）目標 様へ

心身共に安定した状態で手術が受けられ、術後合併症をおこすことなく早期に社会復帰できる
退院後の日常生活の注意点が理解できる

説明医師

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日		
経過	入院日 (手術前日)	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	2日目	退院日(3日目)	
目標	手術のための準備ができる		安静が守れる	足の血流を良くする為の方法を理解し、実施できる 室内歩行ができる	日常生活の注意点が理解できる		
検査				胸のレントゲン検査を行います 	血液検査を行います 		
食事	夕食後は絶食です 21時まで水分はとれます	絶食となります(帰室6時間後より水分はとれます) 		手術前と同じ食事です		朝食後退院です	
観察	体温・脈拍・血圧を測定します 	体温・脈拍・血圧を測定します 	体温・脈拍・血圧を測定します 	体温・脈拍・血圧を測定します 			
処置	ご氏名をネームバンドに記入していただきます 手術部位の除毛を行います 入浴後、手術部位に印をつけます	午前・午後()時からの手術です ネームバンドを手首に装着します 手術室まで行きます	酸素マスクをつけています  尿管が入っています	朝、酸素マスクを外します  毎日、創の観察を行います 尿管を午前中に抜去します		抜糸は次回受診日に外来で行います 	
注射・内服	いつも飲んでいる薬のある方は確認しますので看護師にお知らせ下さい 	午後から手術の方は朝から点滴を行います 	翌日まで引き続き点滴があります 手術後抗生剤の点滴を行います 	朝、夕に抗生剤の点滴を行います(約30分間) 	終了後、点滴の管を抜きます 		
行動	除毛の後、入浴・洗髪をしていただきます  	手術前にシャワー浴をします 足につけた印はこすらないように気をつけてください  連絡時にトイレを済ませ手術着に着替えます	ベッドで安静にします  足をあげて血流を良くします	尿管を抜いた後、歩けます 看護師が体を拭きます 手術着から寝巻きに着替えます 	創に異常がなければシャワーできます(創はこすらないでください) 		
説明	医師より説明 入院治療計画について 手術について 麻酔について 	看護師より説明 入院生活について 術前オリエンテーション 	薬剤師より説明 薬について 	医師より説明 手術結果について	看護師より説明 足の掌上について 弾性包帯の使用方法 	看護師より説明 退院後の療養生活について 	看護師より説明 次回の外来受診について 

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。
* 入院費については、およその概算額です。検査や手術により金額が変わります。

	保険3割	老人1割	老人2割
片方	¥100,000	¥35,000	¥65,000
両方	¥160,000	¥45,000	¥78,000